SHIMADZU
Excellence in Science

C501-0159B

RADspeed Pro

診断用X線装置[ラドスピードプロ]

SR5 Version with AeroDR



Empowering Your Vision

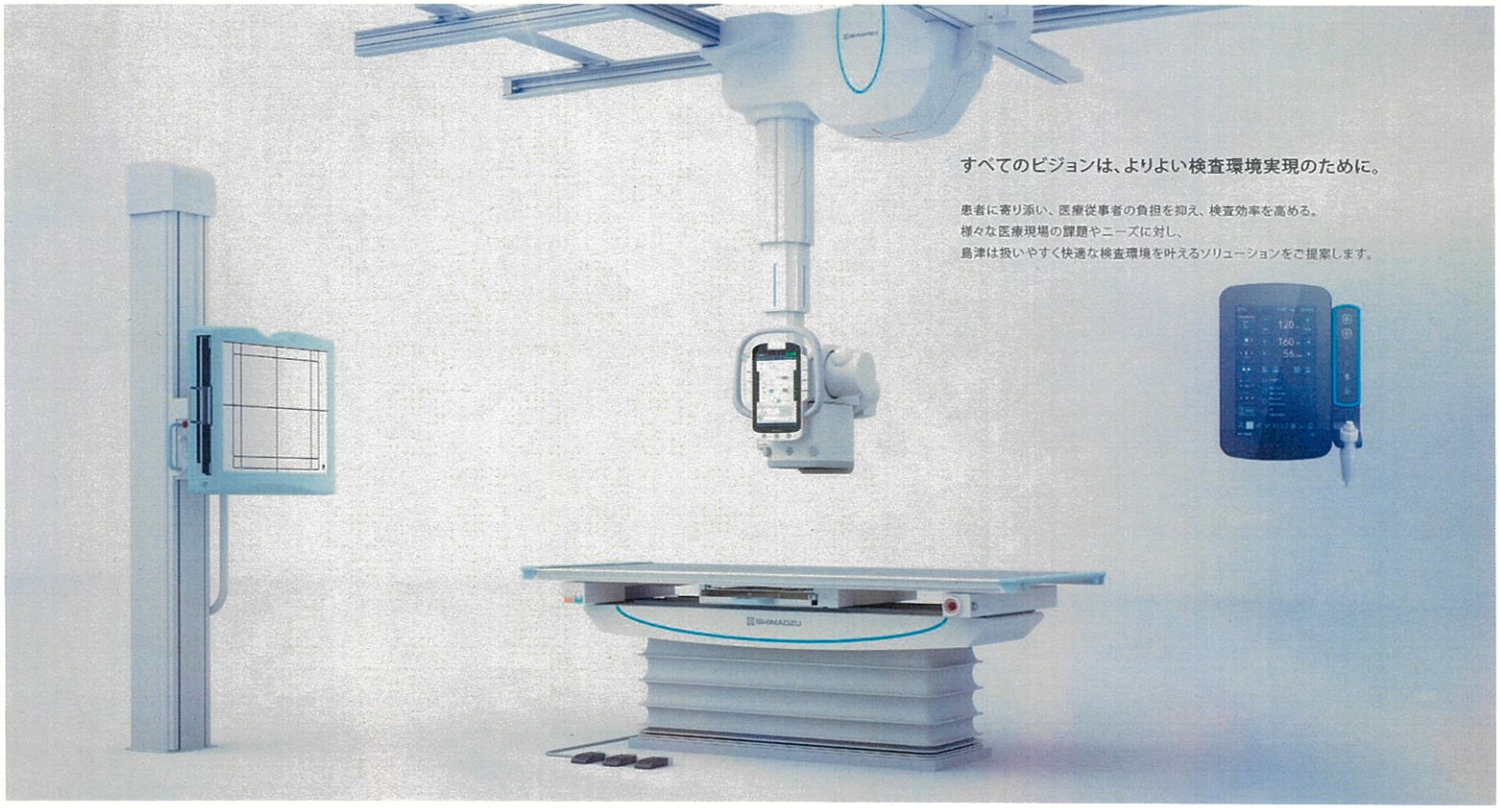
患者を見守るあなたをサポート

RADspeed Pro™

診断用X線装置[ラドスピードプロ]

SR5 Version with AeroDR

Scan me, >



System

天井走行式X線管懸垂器

CH-200

上下方向移動量：1600mm
長手方向移動量：2950mm
横手方向移動量：1400mm
✓ X線撮影スタンド、X線撮影テーブルとの管球連動 OPTION
オートコリメーション機能
撮影距離デジタル表示
✓ パワーアシスト機能 OPTION
✓ オートポジショニング機能 OPTION
ケーブルガイド OPTION

ケーブルガイド OPTION



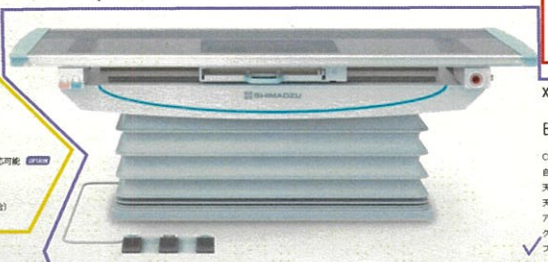
①-7 →

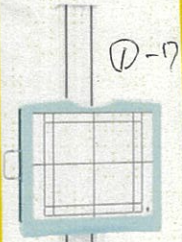
RC-300

オートコリメーション
オートフィルタ
(Cu 0.1mm/0.2mm/0.3mm/なし)



①-4 → ✓カメラアプリケーション OPTION





X線撮影スタンド

BR-120/ BR-120T

上下連動およびオートコリメーションに対応可能 OPTION
自動長尺撮影に対応 OPTION
グリッドの着脱可能
撮影部の角度を変更可能（BR-120Tの場合）

X線撮影テーブル

BK-120（タイプB）

CH-200との組み合わせによる高さ連動機構 OPTION
自動長尺撮影に対応 OPTION
天板の昇降範囲：355～905mm
天板のスライド量：長手方向 450mm、短手方向 250mm
アクリル天板／カーボン天板を選択可能
グリッドの着脱可能
✓ ブッキー部の照射野自動追随 OPTION

①-2 →
①-1 →

X線管装置

0.6/1.2P326D-150
（高速回転、0.8秒立ち上げ可能）

焦点の呼び：0.6mm/1.2mm
最大陽極熱容量：424kJ（600kHU）
ターゲット角度：12°
公称最高管電圧：150kV（撮影）
最大管電流：
800mA（管電圧100kV・出力80kWタイプ組み合わせ時）
630mA（管電圧80kV・出力50kWタイプ組み合わせ時）

0.6/1.2P366D-150
（高速回転、0.8秒立ち上げ可能）

焦点の呼び：0.6mm/1.2mm
最大陽極熱容量：424kJ（600kHU）
ターゲット角度：16°
公称最高管電圧：150kV（撮影）
最大管電流：
630mA（管電圧92kV・出力80kWタイプ組み合わせ時）
630mA（管電圧80kV・出力50kWタイプ組み合わせ時）

0.6/1.2P324DK-85
（高速回転）

焦点の呼び：0.6mm/1.2mm
最大陽極熱容量：280kJ（400kHU）
ターゲット角度：12°
公称最高管電圧：150kV（撮影）
最大管電流：
800mA（管電圧100kV・出力80kWタイプ組み合わせ時）
630mA（管電圧80kV・出力50kWタイプ組み合わせ時）

0.6/1.2P364DK-85
（高速回転）

焦点の呼び：0.6mm/1.2mm
最大陽極熱容量：280kJ（400kHU）
ターゲット角度：16°
公称最高管電圧：150kV（撮影）
最大管電流：
630mA（管電圧92kV・出力80kWタイプ組み合わせ時）
630mA（管電圧80kV・出力50kWタイプ組み合わせ時）

X線高電圧装置

出力80kWタイプ

撮影管電圧：40～150kV
撮影管電流：10～1000mA※1
電源：三相400V、三相200V※2
配電実圧器容量：75kVA

出力80kW・50kWタイプの共通項目

インバータ式
アナトミカルプログラム：最大1260個までユーザープログラミング可能
カラーLCD表示方式
撮影タイミングをお知らせするイルミネーション機能
ワイヤレスハンドスイッチ OPTION
撮影用フットスイッチ OPTION

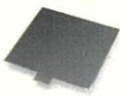
※1 管大管電流は組み合わせるX線管により異なります
※2 昇圧トランス（オプション）が必要

出力50kWタイプ

撮影管電圧：40～150kV
撮影管電流：10～630mA※1
電源：三相400V、三相200V※2、単相200V
配電実圧器容量：50kVA

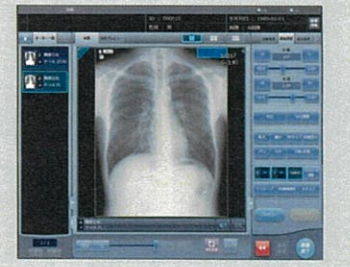
Xe検出形ホトタイマ受光部 OPTION

胸部・腹部のいずれの撮影でも、ホトタイマ撮影で適正画像が得られます。（4検光野または1検光野を選択可能）



①-5
①-6

DR System （推奨FPD）



※DRシステムの操作用PCの表示画面イメージです。



AeroDR fine motion 1717HD



AeroDR fine motion 1417HD



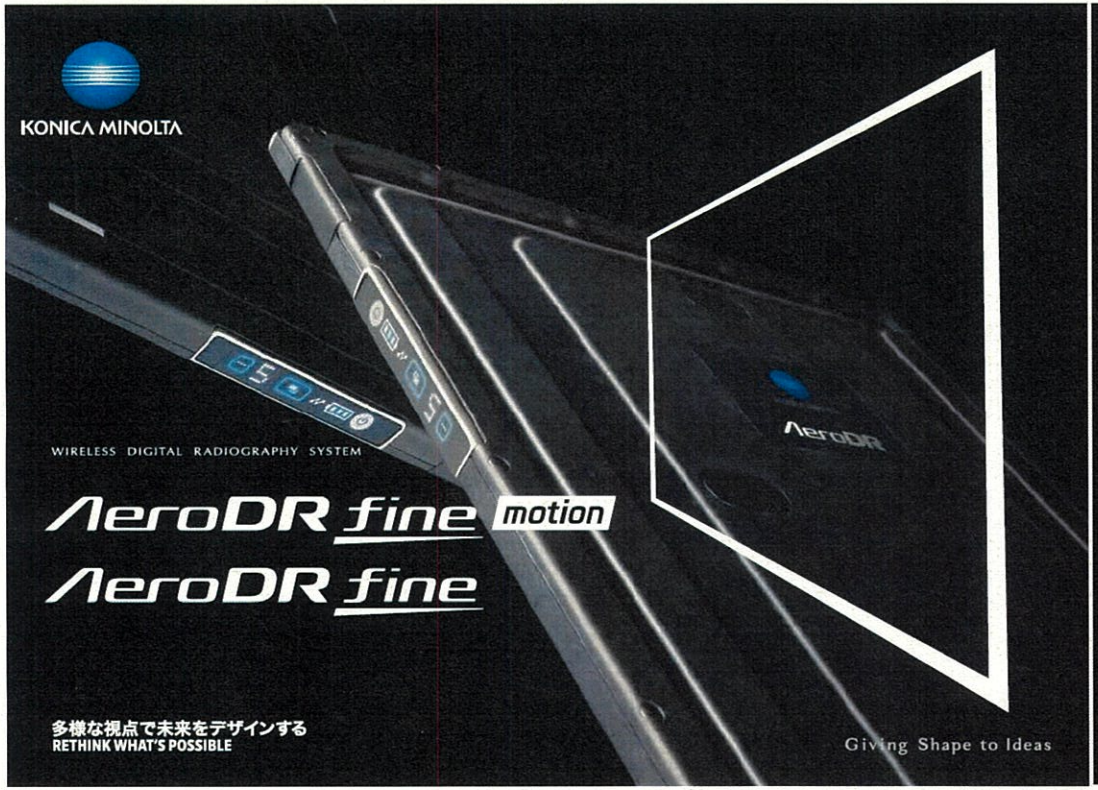
AeroDR swift 1717HL

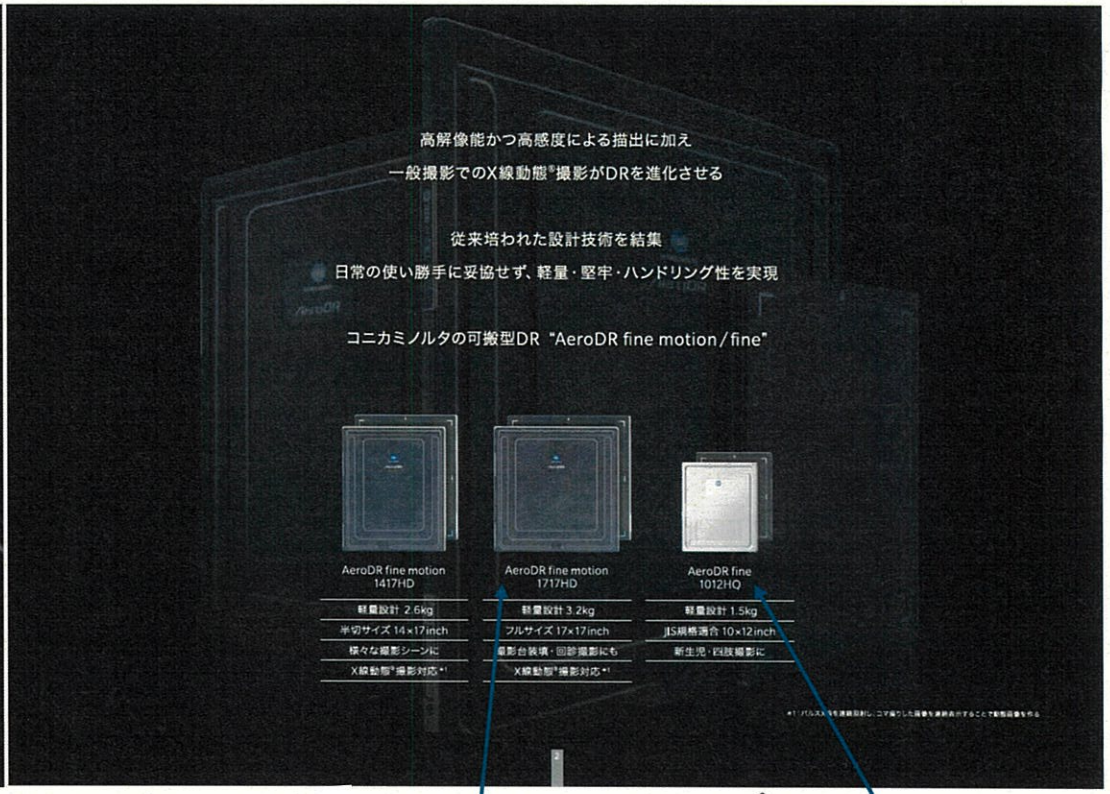


AeroDR swift 1417HL

※組み合わせ可能なFPDのラインナップは2024年3月時点での情報です。詳細は営業担当者へお問い合わせください。
※AeroDRシリーズは、コニカミノルタ株式会社が製造販売しているDRシステムです。

販売名称：デジタルラジオグラフィ装置
販売認証番号：228ABBZX00115000
X線平面検出器出力調整式デジタルラジオグラフ（デジタルラジオグラフィー SKR 3000）
特定保守管理医療機器


KONICA MINOLTA
WIRELESS DIGITAL RADIOGRAPHY SYSTEM
AeroDR fine motion
AeroDR fine
AeroDR
多様な視点で未来をデザインする
RETHINK WHAT'S POSSIBLE
Giving Shape to Ideas


高解像能かつ高感度による描出に加え
一般撮影でのX線動態*撮影がDRを進化させる
従来培われた設計技術を結集
日常の使い勝手に妥協せず、軽量・堅牢・ハンドリング性を実現
コニカミノルタの可搬型DR "AeroDR fine motion/fine"
AeroDR fine motion 1417HD
軽量設計 2.6kg
半切サイズ 14×17inch
様々な撮影シーンに
X線動態*撮影対応*1
AeroDR fine motion 1717HD
軽量設計 3.2kg
フルサイズ 17×17inch
撮影台装填・回診撮影にも
X線動態*撮影対応*1
AeroDR fine 1012HQ
軽量設計 1.5kg
JIS規格適合 10×12inch
新生児・四肢撮影に

(2)-3

(P)

撮影ワークフローを効率化する多彩な機能

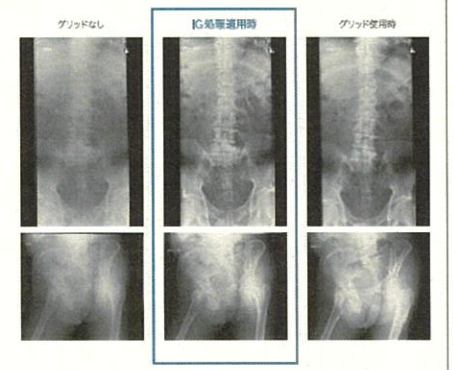
パネル単独撮影を実現する「Aero Storage」

パネル単独でも撮影可能な「Aero Storage」機能を搭載。最大100枚までパネル内部に画像保存が可能で、コンソールへの画像取り込みやオーダーとのマッチングも簡単な操作で行えます。オプションのウォッチングデバイスとの併用により、患者下に置かれたパネルの状態や撮影した枚数、また撮影画像のプレビュー確認が手元でできるため、パネル単独撮影時でも安心して撮影に臨めます。



散乱線補正処理「インテリジェントグリッド」

散乱線補正処理「インテリジェントグリッド(IG)」の利用により、使用シーンはさらに拡大。グリッドを使用しにくいポータブル撮影などに加え、撮影室内で一般的にグリッドが必要とされる全部位に対応し高品質な画像を提供します。一般撮影装置との撮影条件連携により、シームレスな画像調整が可能です。



<対象部位>
頭部(脳蓋骨、トルコ鞍、鼻骨、眼窩、頬骨弓、顎関節、眼窩、ユ下顎、顎下など)　顔部(顎部、頭蓋、甲状腺)
頸椎(正面、側面、斜位)　・胸椎(正面、側面)　胸椎(正面、側面、斜位)　・腰椎(正面、側面)　・腰椎(正面、側面、斜位)
・腰椎(上肢、斜面)　・腰仙椎(正面、斜面)　・腰椎(上肢、側面、斜位)　・腰椎(正面、骨盤)　・骨盤(正面、斜位)
・肩関節/左関節　・大腿骨/右大腿骨/左大腿骨　・膝関節(正面、側面、斜位)　・小足胸部(正面、斜位)
・胸骨(側面、斜位)　肋骨(正面、斜位、後縁)　乳幼児胸部　・乳幼児股関節

新画像処理エンジン「REALISM」 × AeroDR fine motion/fine

REALISM

新画像処理コンセプト

高解像度空間への拡張

立体表現の世界への拡張

1. 解像力を最大限に活かす高鮮鋭化の実現
2. 画像全体の描出とコントラスト維持の両立の実現
3. 粒状悪化を抑える高性能の粒状性改善の実現
4. 画像のヒストグラム解析結果に合わせて処理強度を調整する個別最適化の実現

解像力を最大限に活かす高鮮鋭化

100μmを最大限に活かし、周波数強調処理の改良により、高周波領域を忠実に描出可能に。高解像ならではの微細構造の表現を実現します。



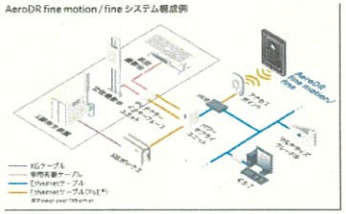
画像診断ワークステーション CS-7 主な仕様

販売名：画像診断ワークステーションCS-7（製造販売承認番号：22200RZX00834000）

	CS-7/CS-7 Portable
モニター	17インチ広視野角LCDマルチタッチモニター(CS-7) 23インチ広視野角LCDマルチタッチモニター(CS-7) 14インチマルチタッチモニター(CS-7Portable)
OS	Microsoft Windows 10 IoT Enterprise 以上
メモリ	4GB以上(CS-7/CS-7Portable)
画像保管容量	80GB以上
画像処理	自動階調処理 周波数処理（F処理・HF処理・RF処理） イコライゼーション処理（E処理・HE処理・RE処理） スムージング処理（HS処理・RS処理） グリッド目飛ばし処理 自動照射野認識処理 散乱線補正処理（Intelligent Grid）
DICOMサポート	DICOM Storage SCU DICOM Basic Grayscale Print Management SCU DICOM Modality Worklist Management SCU DICOM Modality Performed Procedure Step SCU DICOM X-ray Radiation Dose SR Storage SCU DICOM Storage Commitment SCU DICOM Grayscale Softcopy Presentation State Storage SCU DICOM Verification SCU DICOM X-Ray Radiofluoroscopic Image Storage SCU
画像出力階調	12bit（4,096階調）
画像出力	ホスト：最大4ch（CS-7 Liteライセンス使用時は標準1ch.）/ プリンター：最大2ch.（CS-7 Liteライセンス使用時は標準1ch.）

システム構成例

AeroDR fine motion / fine システム構成例



ポータブルシステム構成例



オプション



パワーサプライユニット　ディテクターインターフェースユニット　マルチサイズグレードA

★仕様は改善向上のため断りなく変更することがあります。★ハードウェア製品にプリインストールされているOSは、セキュリティ更新プログラムの適用、お断りなく変更する場合がございます。★AeroDR fine motion/fineは、『デジタルラジオグラフィー SK3.3C01a』（製造販売認証番号：22BABBZX00115D01）の特定保守管理医療機器です。★AeroDR PREMIUMは、『デジタルラジオグラフィー AeroDR SYSTEM』（製造販売認証番号：21AABBZX00139000）の特定保守管理医療機器です。★AeroDRは、『デジタルラジオグラフィー AeroDR SYSTEM』（製造販売認証番号：22BABBZX00190000）の特定保守管理医療機器です。★管理医療機器プログラムを含むソフトウェアです。★KINOSは、『画像診断ワークステーション KINOS』（製造販売認証番号：23000BZX00192000）の特定保守管理医療機器です。★SensiaSelectは、『画像診断ワークステーション Image Processing Option』（製造販売認証番号：22BABBZX00173000）の特定保守管理医療機器です。★CS-7およびCS-7 Portableは、『画像診断ワークステーション CS-7』（製造販売承認番号：22200BZX00834000）の特定保守管理医療機器です。★KINOSおよびKINOSロゴ、コンパスマークは、日本およびその他の国におけるコニカミノルタ株式会社の登録商標です。★AeroDRは、日本およびその他の国におけるコニカミノルタ株式会社の登録商標または商標です。★文中記載のユニカミノルタ株式会社の登録商標です。★その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

製造販売元：コニカミノルタ株式会社　販売元：コニカミノルタジャパン株式会社　105-0023 東京都港区芝浦1-1-1　http://www.konicaminolta.jp/healthcare

②-4

② – 2

KONICA MINOLTA

WIRELESS DIGITAL RADIOGRAPHY SYSTEM

AeroDR swift

1417HL / 1717HL



多様な視点で未来をデザインする
RETHINK WHAT'S POSSIBLE

Giving Shape to Ideas

バッテリー込重量 1.9kg
CsIモデル
DQE 59%
AeroDR swift 1417HL



バッテリー込重量 2.3kg
CsIモデル
DQE 59%
AeroDR swift 1717HL



バッテリー内蔵1.9kg*1の軽量設計、迅速なワークフローを実現



RadiForce RX270
②-1



I-PACS EX用NAS



UPS



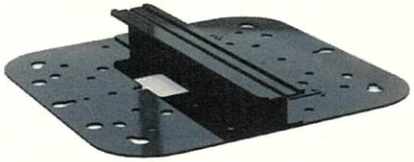
XGボックスケーブルセット2



I/Fケーブル4 8mU



シリアルインターフェイスキット



ネットワークデバイスマウントキット



インスタントアクセスポイント



ID680X用変換BOXセット



立位スタンド用固定バンド



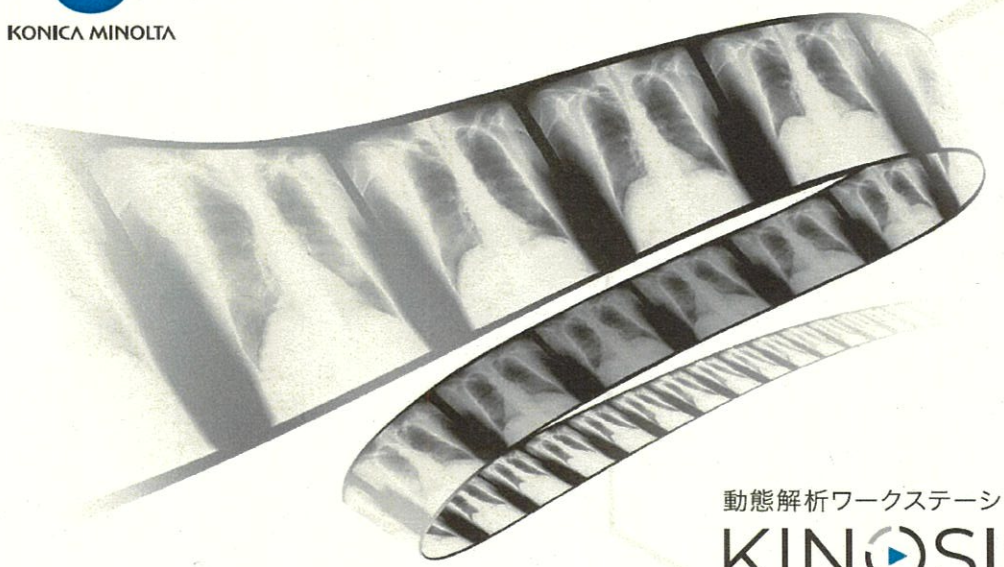
メディカルボイス



撮影室用ラック
②-5

※上記物品については、カタログはないが、仕様書に記載のメーカーの付属品・オプションを納入すること。

KONICA MINOLTA

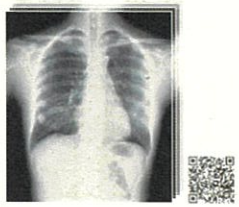


動態解析ワークステーション

KINOSIS

多様な視点で未来をデザインする
RETHINK WHAT'S POSSIBLE

Giving Shape to Ideas



X-ray in motion
単純X線撮影は、動態撮影の領域へ



一般撮影環境での撮影が可能	回診撮影環境での撮影が可能
フレームレート:15fps	フレームレート:15fps / 6fps
撮影時間:最大20秒	撮影時間:最大20秒(15fps)/最大40秒(6fps)

Specifications

動態解析ワークステーション KINOSIS　主な仕様

販売名　画像診断ワークステーション コニカミノルタ DI-X1（製造販売認証番号：230ABBZX00092000）

	KINOSIS サーバー
CPU	Intel Xeon® プロセッサ E5-1650 v4 以上
メモリ	標準64GB以上
オペレーティングシステム	Microsoft Windows 10 IoT Enterprise 64bit
SSDまたはHDD	SSD：512GB以上、およびHDD：4TB以上
PCIスロット	空き2スロット以上（PCI-Express×16）
イーサーネット	Gb Ethernet
USB	4ポート以上
キーボード	フルサイズ・キーボード（USBまたはPS/2）
マウス	ホイール式マウス（USB）
モニター	23インチ TFT モニター他、解像度フルHD（1920×1080）以上

	KINOSIS クライアント
CPU	Intel Core i7 プロセッサ 3.40GHz 以上
メモリ	16GB以上
オペレーティングシステム	Microsoft Windows 10 IoT Enterprise 64bit
ストレージ	HDD：2TB以上
PCIスロット	空き2スロット以上（PCI-Express×16）
イーサーネット	Gb Ethernet
USB	4ポート以上
キーボード	フルサイズ・キーボード（USBまたはPS/2）
マウス	ホイール式マウス（USB）
モニター	23インチ TFT モニター他、解像度フルHD（1920×1080）以上

AeroDR fine motion　主な仕様

販売名　デジタルラジオグラフィー SKR 3000（製造販売認証番号：228ABBZX00115000）

	fine motion 1417HD（X線動態*撮影時）
シンチレーター	CsI
パネルサイズ	半切：14"×17"
外形寸法	384(W)×460(D)×15(H)mm
重量	7.6kg
画素サイズ*1	400μm
使用可能なグリッド	34本/cm　40本/cm
DQE	56%（1mR,1cycle/mm）　72%（1mR,0cycle/mm）
抗菌	筐体に銀機能抗菌材料を塗線（JIS Z2801/ISO22196準拠）
通信*1	専用有線Ethernet接続

	fine motion 1717HD（X線動態*撮影時）
シンチレーター	CsI
パネルサイズ	17"×17"
外形寸法	460(W)×460(D)×15(H)mm
重量	9.2kg
画素サイズ*1	400μm
使用可能なグリッド	34本/cm　40本/cm
DQE	56%（1mR,1cycle/mm）　72%（1mR,0cycle/mm）
抗菌	筐体に銀機能抗菌材料を塗線（JIS Z2801/ISO22196準拠）
通信*1	専用有線Ethernet接続

*1 X線動態撮影

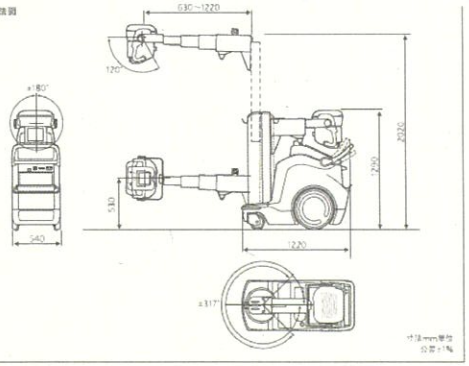
Specifications

AeroDR TX m01 主な仕様

販売名　移動型汎用X線装置 AeroDR TX m01（製造販売認証番号：303ABBZX00055000）

X線発生装置	最大出力：32kW、管電圧：40～150kVp、mAs：0.1～500mAs　※静止撮影時
X線管	焦点熱容量：300kHU、焦点サイズ：0.7/1.3mm、ターゲット角度：16°
オプション	衝突防止近接センサー、充電式赤外線リモコン、X線管～被写体距離計測表示、バックアップケーブル（静止画パネル連携）、バーコードリーダー
対応パネル	・AeroDR PREMIUM M17HQ / PREMIUM M17S / PREMIUM M17S2（静止画） ・AeroDR fine M17HQ / fine M17HD / fine M17HQ（静止画） ・AeroDR fine motion M17HQ / fine motion M17HD（静止画／動画） ・AeroDR swift M17HL / swift M17HS / swift M17SL（静止画）
外形寸法	W540×D1220～2520×H1290～2230mm
重量	520kg

外形寸法図



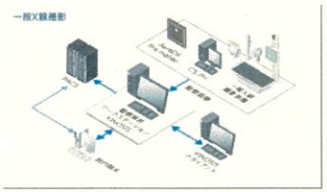
画像診断ワークステーション CS-7 主な仕様

販売名　画像診断ワークステーションCS-7（製造販売承認番号：22200BZX00834000）

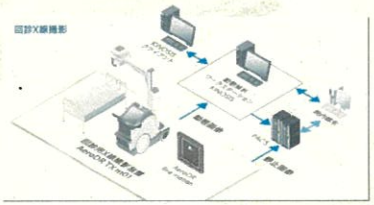
	CS-7H
モニター	17インチ高視野角(LCD)マルチタッチモニター
画像処理	自動階調処理、 周波数処理（F処理）、 イコライゼーション処理（E処理）、 ハイブリッド処理（HF処理・HE処理）、 ハイブリッドスムージング処理（HS処理）、 REALISM処理（SF処理・RE処理）、 RealISMスムージング処理（RS処理）、 グリッド目除去処理、 照射野自動認識処理
画像保管容量	80GB以上
入出力ポート	Ethernet　10base-T/100base-TX/1000base-T、 USB　6ポート以上
DICOMサポート	DICOM Storage SCU、 DICOM Basic Grayscale Print Management SCU、 DICOM Modality Worklist Management SCU、 DICOM Modality Performed Procedure Step SCU
画像出力階調	12bit(4,096階調)
画像出力	ホスト　最大6ch プリンター　最大2ch
外形寸法／重量	360(W)×435(D)×175(H)／12kg
定格電圧	AC 100V～240V（単相50/60Hz）
消費電力	109W以下
主な付属品	制御部電源ケーブル、操作部電源ケーブル、 制御部～操作部接続ケーブル、キーボード×1／マウス×1
主なオプション	患者ID登録用磁気カードリーダー、バーコードリーダー、 増設LANカード、サブモニターアダプター

システム構成例

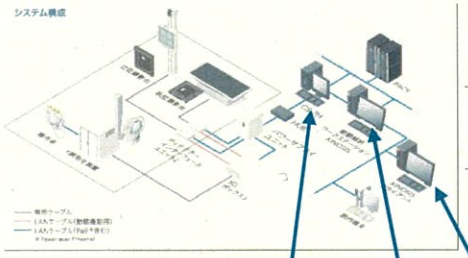
一般X線撮影



回診X線撮影



システム構成





＊仕様は改善等により、予告なく変更することがあります。
＊ハードウェア製品につきましては、保守部品の入手難、および、より良い代替品への変更等により、予告なく変更する場合がございます。
＊AeroDR TFD(本機/X線フラットパネルディテクタ)/AeroDR SYSTEM 2(医療機器承認番号 226ABBZX00150000)の付帯です。
＊AeroDR FPD(可搬X線フラットパネルディテクタ)/AeroDR TFD(医療機器承認番号 226ABBZX00150000)の付帯です。
＊AeroDR Conversion/Fineは、「デジタルX線画像診断システム CALNEO Fine(医療機器承認番号 226ABBZX00150000)」の付帯です。
＊AeroDR ワイヤレスは、「デジタルX線画像診断システム CALNEO Wireless(医療機器承認番号 226ABBZX00150000)」の付帯です。
＊動態解析ワークステーション KINOSIS、および、「医療画像ワークステーション ユニットルクセル(以下、ルクセル)」(製造販売承認番号 22300BZX00140000)の付帯です。
＊CSe/Rは、「医療画像ワークステーション」(製造販売承認番号 22200BZX00414000)の付帯です。
＊KONICA Mは、「X線画像診断システム」(製造販売承認番号 22300BZX00140000)の付帯です。
＊AeroDR/Rは、日本および特定の国において、コニカミノルタ株式会社の登録商標または商標です。
＊X線動態は、コニカミノルタ株式会社の登録商標です。
＊その他記載の会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。



動態解析ワークステーション

KINOSIS

製造販売元：コニカミノルタ株式会社　販売元：コニカミノルタヴァピ株式会社　105-0023 東京都港区芝浦1-1-1　http://www.konicaminolta.jp/healthcare

